

大野市立学校改修実施設計業務委託 プロポーザル実施要領（案）の概要

1. 業務の目的

大野市小中学校再編計画及び大野市小中学校施設管理計画に基づく、下庄小学校、開成中学校及び陽明中学校の学校施設の改修に当たり、豊富な実績と専門的な知識に基づいた対象施設にふさわしい魅力ある技術提案を受けるために、公募型プロポーザル方式により設計者を選定する。

2. 業務の概要

(1) 業務内容 開成中学校・陽明中学校・下庄小学校の学校改修に必要な調査及び実施設計

- ・既存建物やグラウンド（テニスコートを含む）、外構の現地調査
（構造体の劣化状況等調査、外壁劣化調査、アスベスト含有分析、敷地測量等を含む）
- ・現況図面の作成
- ・学校施設全体の学習環境の改善（長寿命化【下庄小学校：老朽改修】、脱炭素化、省エネルギー化、木材利用、バリアフリー化、ライフサイクルコスト削減等の視点を取り入れた整備）に関する検討
- ・耐震診断及び耐震補強計画
- ・改修内容の協議
- ・実施設計（設計、積算、関係機関との協議手続、建築確認申請作成提出等）

(2) 技術提案を求めるテーマ

①新しい時代の創造的な学習空間

- ・学校施設全体を学びの場とし、限られた空間の中でも、これまでの均質で画一的な空間を再考した、柔軟で創造的な学習空間の提案
- ・新しい生活様式を踏まえた児童生徒の生命を守る健やかで安全安心な生活空間（空調設置、トイレ改修、エレベーター設置【下庄小学校：設置済のため記載なし】、バリアフリー化等）の提案
- ・脱炭素社会の実現に貢献する持続可能な教育環境（自然環境への配慮、省エネルギー化、木材利用等）の提案

②環境に配慮した建物の長寿命化改修

- ・構造体の長寿命化（鉄筋コンクリートの中性化、鉄筋・鉄骨の腐食、かぶり厚さの確保、鉄骨接合部破損の補修【下庄小学校：老朽改修（屋上防水・外壁改修等）】、ライフライン（水道、電気、ガス）の更新、耐久性に優れた材料を用いた改修）の提案
- ・工事中を含め維持管理や解体時の環境負荷及びコスト削減に配慮した改修の提案

③工事中の既存校舎における学校運営の継続に際し、児童生徒等の負担を軽減する工法や工程計画

- ・ 工事中の人体に影響を与える騒音、振動、粉じん、臭気、VOC等の発生抑制の提案
- ・ 予定工期内（建物：令和5年7月～令和7年3月、外構：令和7年5月～8月）の概略工程の提案
- ・ 上記概略工程に合わせた学習空間等（教室・職員室・体育館・グラウンド・外構等）の配置と動線計画

（3）履行期限 令和5年2月28日（火）まで

（4）業務の契約限度額

本業務では、学校ごとにプロポーザルを実施することとし、契約限度額を次のとおりとする。

- ・ 開成中学校 69,600千円（消費税及び地方消費税込み）
- ・ 陽明中学校 65,400千円（ " ）
- ・ 下庄小学校 31,000千円（ " ）

3. 参加資格要件

（1）以下の要件を満たす2者又は3者からなる設計共同体とする

- ・ 大野市内の一級建築士事務所（地元事業所）が1者以上、構成員として参加
- ・ 地元事務所の出資比率は1者につき30%以上
- ・ 令和3・4年度の大野市競争入札参加資格者名簿に登載され、入札参加資格審査申請書の希望業務に建築設計を第1希望として記載

（2）設計共同体の代表者の要件

- ・ 過去20年間（平成14年度～令和3年度）に、国内で1契約あたり延べ面積が 2,500㎡以上【下庄小学校：1,500㎡以上】の公立学校施設（地方公共団体の設置する小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校）の新築、改築、大規模改造（老朽）工事又は長寿命化改修工事のいずれかに係る実施設計業務を元請として完了した実績を有する者

（3）管理技術者の要件

- ・ 一級建築士で過去20年間に国内で1契約あたり延べ面積が 2,500㎡以上【下庄小学校：1,500㎡以上】の公立学校施設の新築、改築、大規模改造（老朽）工事又は長寿命化改修工事のいずれかに係る実施設計業務を、管理技術者として経験した実績を有する者

（4）設計共同体の構成員の要件

- ・ 過去20年間に、国内で公立学校施設の新築、改築、大規模改造（老朽、トイレ、空調のいずれか）工事、長寿命化改修工事又は耐震改修工事のいずれかに係る実施設計業務の実績を有する者

(5) 主任担当技術者の要件

- ・一級建築士

(6) 協力事務所を加える場合

- ・参加者は協力事務所を加えることができるが、協力事務所はプロポーザルに参加できない。

(7) 構成員、協力事務所になることができない者

- ・再編計画検討委員会、再編準備委員会、受託者選定委員会の委員
- ・上記委員及びその家族が主宰、役員又は顧問をしている営利組織に所属する者
- ・その他、選定委員会が不相当と判断した者

4. プロポーザル実施スケジュール

項 目	期間、期日、期限等	手 続
募集要領の交付期間（公告）	令和4年5月10日（火）午前9時から 令和4年5月31日（火）午後5時まで	原則HPから 資料入手
現場見学会の参加申込み	令和4年5月10日（火）午前9時から 令和4年5月19日（木）午後5時まで	
現場見学会	令和4年5月21日（土）予定	1校1時間
質問書提出期限	令和4年5月23日（月）午後5時まで	メールのみ
質問に対する回答期日	令和4年5月25日（水）	HPで回答
参加表明書等提出期限	令和4年5月31日（火）午後5時まで	持参・郵送
第一次審査【受託者選定委員会】	令和4年6月9日（木）予定	
設計共同体認定通知・技術提案要 請通知	令和4年6月14日（火）予定	
技術提案書等の提出期限	令和4年7月6日（水）	
第二次審査【受託者選定委員会】 （ヒアリングによる技術提案書の 審査）	下庄小学校 令和4年7月13日午前予定 開成中学校 令和4年7月13日午後予定 陽明中学校 令和4年7月14日午後予定	プレゼン・ヒア リング35分/体
最優秀提案者の発表及び通知	令和4年7月下旬	
業務委託契約書締結	令和4年8月中旬	

5. プロポーザルの審査

(1) 受託者選定委員会

- ・プロポーザルに係る審査は、大野市立学校改修実施設計業務受託者選定委員会が実施する。(別紙1 委員会名簿のとおり)
- ・受託者選定委員会では、総合点が最も高い者を最優秀提案者として選定し、2番目に高い者を優秀提案者として選定する。
- ・プロポーザル募集要領公告(5月10日)に合わせ、選定委員会委員名簿を公表する。

(2) 第一次審査及び第二次審査

- ・プロポーザルに係る審査は、第一次審査及び第二次審査により実施する。
- ・第一次審査では、参加表明書等を審査基準に基づき採点し、参加者の中から技術提案書の提出を要請する者を選定する。
- ・第二次審査では、1者ごとに35分(プレゼンテーション15分、ヒアリング20分)で説明を受け、技術提案書、見積書、プレゼンテーション及びヒアリングについて、評価基準に基づき、受託者選定委員会の各委員が評価し、最優秀提案者等を選定する。
- ・技術提案者が1者でも審査する。
- ・総合点が90点未満の者は、最優秀提案者及び優秀提案者を選定しない。

(3) 審査項目と審査基準の概要

○第一次審査

審査項目		審査基準の概要		配点
設計共同 体の 評価	代表者	技術者数	技術者数の評価	40
		有資格者数	有資格者数の評価	
		業務実績	実績の内容、件数、規模の評価	
	構成員	技術者数	技術者数の評価	
		有資格者数	有資格者数の評価	
		業務実績	実績の内容、件数、規模の評価	
配置術 者の資 格・技 術力	管理技術者	経験年数	経験年数の評価	
		業務実績	実績の内容、件数、規模の評価	
	各主任担当 技術者	資格内容	資格内容の評価	
		経験年数	経験年数の評価	
		業務実績	実績の有無、内容、件数、分担分野の評価	
企業の財務状況		企業の財務状況について評価		10
合 計				50

○第二次審査

審査項目		審査基準の概要	配点
設計共同体の評価及び配置技術者の資格・技術力		第一次審査の結果	50
企業の財務状況			
業務の実施方針及び手法		業務の理解度及び積極性、取組体制、実現性など基本的な考え方の内容を、地域性（大野の気候風土等）、的確性、独創性、実現性等を考慮して評価する	20
技術提案を求める テーマに対する提案	テーマ①	地域性（大野の気候風土等）、的確性、独創性、実現性等を考慮して提案ごとに総合的に評価する	40
	テーマ②		20
	テーマ③		20
	見積金額		10
合 計			160

6. 工事費積算限度額

- ・開成中学校 10億円（消費税及び地方消費税込み）
- ・陽明中学校 10億円（ 〃 ）
- ・下庄小学校 7億円（ 〃 ）

※工事費積算限度額は、令和4年度新営予算単価（国土交通省）等を参考に算出したものであり、予算を確約したものではない。

また、公告時点での額とし、建設資材や労務費の高騰による建築コストの上昇など建設業界を取り巻く状況が変化する場合にはこの限りではない。

工事費積算限度額には校舎、体育館、グラウンド、外構、附属施設一式を含み、備品購入費は含まない。

(別紙1)

大野市立学校改修実施設計業務受託者選定委員会名簿

(順不同・敬称略)

番号	所属	役職	氏名	根拠法令	摘要
1	福井大学	理事・副学長	松木 健一	第1号委員	
2	福井工業大学 環境情報学部 デザイン学科	准教授	藤田 大輔	第1号委員	■委員長
3	高嶋建築研究所	所長	高嶋 猛	第1号委員	
4	林幹雄税理士 事務所	所長 (税理士)	林 幹雄	第1号委員	
5	開成中学校PTA	会長	森田 律男	第2号委員	
6	陽明中学校PTA	会長	田中 宏直	第2号委員	
7	下庄小学校PTA	会長	金川 浩司	第2号委員	
8	開成中学校	校長	広瀬 泰司	第3号委員	
9	陽明中学校	校長	大石 貴昭	第3号委員	
10	下庄小学校	校長	下口 真砂代	第3号委員	

※本委員会は、大野市立学校改修実施設計業務受託者選定委員会設置要綱（教育委員会令和4年3月29日告示第7号）に基づき、令和4年4月18日に設置

【事務局】

番号	所属	役職	氏名	摘要
1	教育委員会事務局	局長	真田 正幸	
2	教育委員会事務局教育総務課	課長	指岡 哲郎	
3	教育委員会事務局教育総務課	課長補佐	銅 智康	
4	教育委員会事務局教育総務課	企画主査	古谷 幸絵	
5	教育委員会事務局教育総務課	技師	古川 和希	

(別紙2) 学校の現状写真

■開成中学校



正面玄関



体育館棟

■陽明中学校



正面玄関



体育館棟

■下庄小学校



正面玄関



体育館棟